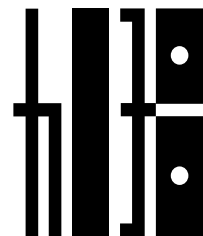


KASHIMO PAPER

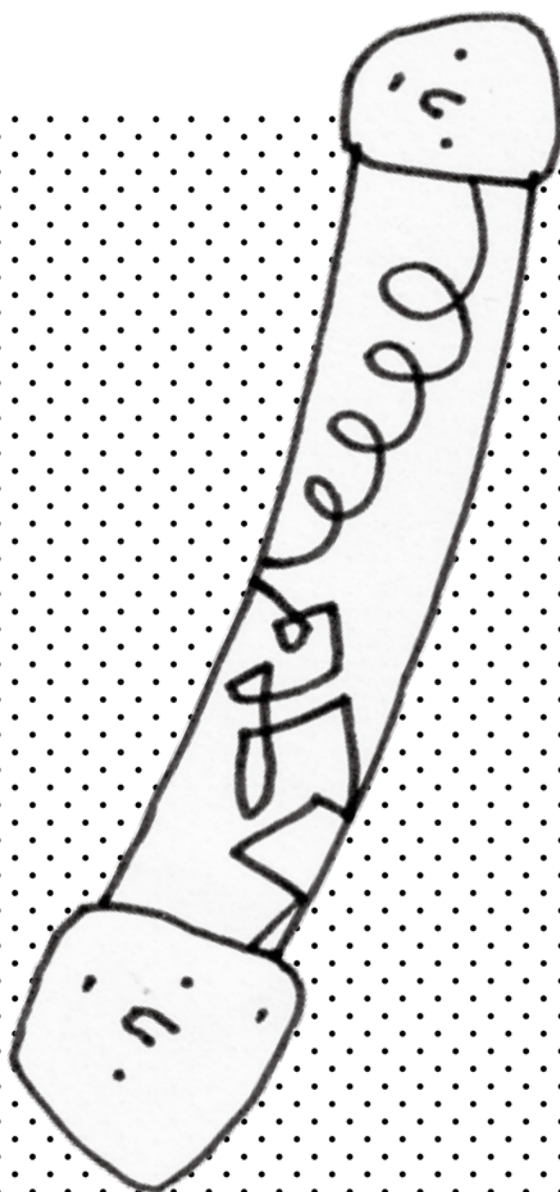
March 2020

Vol.179

monthly issue.



かしも通信



特集 わたしもかしも

すさきゆうさ

すすきよ ゆいびき

加子母に残留



洲崎、地域おこし協力隊を卒業します!

今年の三月いっぱい地域おこし協力隊を卒業することになりました。四年間ありがとうございました!

加子母に移住したのが二〇一六年の五月からでした。その頃は二十四歳で、加子母に住むために実家の広島で免許を取り、免許取り立てでやってきました。最初は自転車で加子母内を徘徊していて、いざ車に乗るようになって付知のVドラッグまで行くのがやっとで、運転も慣れていなかったのでも、お隣のお家の方に石垣を動かしてもらって車が出やすいようにしてもらったり、帰り道に先導してもらったりいろいろと迷惑かけていました。

現在もあまり運転は得意では

ありませんが、中津川までの運転は苦じゃなくなりました。車のことはさておき、加子母に住む前に区切りだと思って自分のFBページにこれからの自分について文章を書いていました。

そこには大学をほぼ出たてのしょっぱい気持ちになるような…今じゃ書けないような…文章が書かれていました。

文章の最後には、加子母での生活に期待を膨らませ「加子母に住んだら思いつくことは全部やってみようと思います!」と意気込んでました。

実際には明治座を通して、自分の想像以上の体験をさせてもらいました。

住み始めてすぐは、NHKの

朝イチに出させてもらったり、いろんな著名な方とお話しさせてもらったり、東京の明治座に一ヶ月通ったり、歌舞伎保存会の皆さんとフランスに行ったり…。

などなど、本当に華やかな事をさせてもらいました。

時には自分の力と過信しちゃったりなんかしちゃって、もともとあった加子母の皆さんが積み重ねてきたものだったり、明治座が持つ魅力だったりするのに、勘違いしてふてくされてみたり、調子乗っちゃったり…。

その反対に、結局自分は明治座を通さないと何もできないんだと落ち込んでみたり…。

正直、自分が何をすべきなのか解らなくなつて辛く投げやりになつていた時もありました。

そんな時でも見捨てずに仕事を任せてくれたり、親身に相談にのってくれる方がいたり、応援してくれる方がいたおかげで四年間頑張れました。

生活面でもお米をもらったりおかずをもらったり、ご飯に誘ってもらったり、この四年間で十キロ痩せて十キロ太ったり。(今はまるまるしてます。)

四年前にFBで想像していた以上に、たくさんいい人に出

会い豊かな生活が過ごせました。

感謝してもしきれません。

最近では、よくしてくださる方に甘えてしまつて勝手に身内のような感覚になつてしまつていて、とっさに「ありがとございませう」とか「ごめんさい」がなんだか照れ臭くて言えなくなつている自分もいてよくないなと思つてます。

この場を借りて本当に感謝を伝えたいです。

いつも本当にありがとうございます。

さて、今後の私についてですが、初めにも書いた通り今年の三月いっぱい協力隊が終了します。協力隊を終えてからどうするか考えてましたが、明治座のことは続けていきたいと思つてます。

きっかけは、協力隊の間に全国の芝居小屋を回ってみたことです。全国の芝居小屋と比べて明治座のすごさに改めて気がついたので同時に、どの芝居小屋もこれからも続けていけるかどうか転換期にいるように感じました。

テレビが普及して日本全国の芝居小屋が閉館していったように、娯楽のかたちが新しいもの

になってきた今、芝居小屋のあり方を考え直す時がきているように思えます。

これはあくまで個人の考えですが、実際にその場に行かなくても体験できる時代だからこそ、わざわざ行かなくてもいい熱量だったり一体感であったり、心を動かすものが芝居小屋にはあり、これからまた見直される時が来ると信じています。

後継者の問題や、集客の難しさなど…現時点で、すでに問題はいろいろありますが、これから二十年先を考えると、明治座を取り巻く環境は大きく変わってくるはずなんです。なので今ふん張りどきです。

今の劇場じゃできないことが、芝居小屋ではできます。もちろん明治座の歴史も踏まえた上で活用していく必要がありますが、地域の娯楽施設としてラフに立ち寄れたり、地域の魅力を発信する拠点になったり、これまでにつないできたバトンを次の世代の人に渡されるよう、今生活している自分達が明治座を面白がって、使用していく必要があると思えます。自分もその一人になれるよう、これから芝居小屋について学んだり、PRやイベントなど続けたい

と考えています。

それとも1つやりたいと思つているのが、

四年間加子母に住んで見て、加子母に入居する学生の多さにも驚きました。また、学生の皆さんがそれぞれ研究を頑張っているのわかりました。自分も元々学生の時に加子母に行ったことがきっかけで今ここにいます。学生と加子母の架け橋となり、自分も加子母に住んでもいいかも…と思つてもらえるような、仕組みを考えたいと思つてます。また、これまでどんな研究がされてきたか、まとめ整理して、加子母を出入りする学生が研究を重ねられるような、仕組みも作りたいたいです。

いろいろな長々書きましたが、去年の今頃今後の自分を考えた時に、「来年からもしかしたら加子母にいないのか…」と想像するとどうにも悲しくなつてきてしまつて、協力隊終了後も加子母に住むことを決めました。こんな考えかたでいいの、甘すぎるんじゃないかとも思いましたが、これからも

とフットワーク軽く、加子母に住みながらいろんな事に挑戦していきたいです。

ここでひとつの区切りとして、加子母の皆さんに感謝を伝えたいです。

ご近所の皆さん、役場の皆さん、いつも声をかけてくださった皆さん、本当にありがとうございます。特に明治座関係者の皆さんには本当にお世話になりました。ありがとうございました。

先のことばはまだわかりませんが、これからも迷惑おかけすると思えます。

これからも洲崎をよろしくお願ひします。

今年三月いっぱい地域おこし協力隊を卒業することになりました。四年間ありがとうございました!

加子母に移住したのが二〇一六年の五月からでした。その頃は二十四歳で、加子母に住むために実家の広島で免許を取り、免許取り立てでやってきました。最初は自転車で加子母内を徘徊していて、いざ車に乗るようになって付知のVドラッグまで行くのがやっとで、運転も慣れていなかったのでも、お隣のお家の方に石垣を動かしてもらって車が出やすいようにしてもらったり、帰り道に先導してもらったりいろいろと迷惑かけていました。

現在もあまり運転は得意では

ありませんが、中津川までの運転は苦じゃなくなりました。車のことはさておき、加子母に住む前に区切りだと思って自分のFBページにこれからの自分について文章を書いていました。

そこには大学をほぼ出たてのしょっぱい気持ちになるような…今じゃ書けないような…文章が書かれていました。

文章の最後には、加子母での生活に期待を膨らませ「加子母に住んだら思いつくことは全部やってみようと思います!」と意気込んでました。

実際には明治座を通して、自分の想像以上の体験をさせてもらいました。

住み始めてすぐは、NHKの

朝イチに出させてもらったり、いろんな著名な方とお話しさせてもらったり、東京の明治座に一ヶ月通ったり、歌舞伎保存会の皆さんとフランスに行ったり…。

などなど、本当に華やかな事をさせてもらいました。

時には自分の力と過信しちゃったりなんかしちゃって、もともとあった加子母の皆さんが積み重ねてきたものだったり、明治座が持つ魅力だったりするのに、勘違いしてふてくされてみたり、調子乗っちゃったり…。

その反対に、結局自分は明治座を通さないと何もできないんだと落ち込んでみたり…。

正直、自分が何をすべきなのか解らなくなつて辛く投げやりになつていた時もありました。

そんな時でも見捨てずに仕事を任せてくれたり、親身に相談にのってくれる方がいたり、応援してくれる方がいたおかげで四年間頑張りました。

生活面でもお米をもらったりおかずをもらったり、ご飯に誘ってもらったり、この四年間で十キロ痩せて十キロ太ったり。(今はまるまるしてます。)

四年前にFBで想像していた以上に、たくさんいい人に出

会い豊かな生活が過ごせました。

感謝してもしきれません。

最近では、よくしてくださる方に甘えてしまつて勝手に身内のような感覚になつてしまつていて、とっさに「ありがとございませう」とか「ごめんさい」がなんだか照れ臭くて言えなくなつている自分もいてよくないなと思つてます。

この場を借りて本当に感謝を伝えたいです。

いつも本当にありがとうございます。

さて、今後の私についてですが、初めにも書いた通り今年の三月いっぱい協力隊が終了します。協力隊を終えてからどうするか考えてましたが、明治座のことは続けていきたいと思つてます。

きっかけは、協力隊の間に全国の芝居小屋を回ってみたことです。全国の芝居小屋と比べて明治座のすごさに改めて気がついたので同時に、どの芝居小屋もこれからも続けていけるかどうか転換期にいるように感じました。

テレビが普及して日本全国の芝居小屋が閉館していったように、娯楽のかたちが新しいもの



加藤周策さんと名コンビ



コウノトリ

	2018年度		2019年度	
	男	女	男	女
4月	0	1	0	0
5月	0	0	0	0
6月	0	0	0	0
7月	1	1	2	0
8月	2	2	0	0
9月	1	0	1	1
10月	1	0	0	0
11月	0	0	0	0
12月	0	0	0	3
1月	0	2	0	0
2月	0	0	0	1
3月	0	1		
計	5	7	3	5

(令和2年2月12日現在)

からしお吟社

短歌 妻逝きて妻また逝きて捨てられし 男鯉は夕霧の中	短歌 感謝つて九回言えはカンシヤクやあ お茶目な人も今は鬼籍に	短歌 叔母さんはもう一人だけよと花に菓子 持ちて九十二歳を訪ねてくれる
岩木桂三	小島裕子	田口和子

TOPICS



清流の国ぎふ 2020 地歌舞伎勢揃い公演

2020年3月8日(日)開演11:00(開場10:30)

<出演>

壽式三番叟 安岐歌舞伎保存会(中津川市)

絵本太功記 十段目 尼ヶ崎閑居の場 加子母歌舞伎保存会(中津川市)

暮妖術 滝夜叉姫 村国座子供歌舞伎保存会(各務原市)

義経十本桜 鮎屋の段 東白川村歌舞伎保存会(東白川村)

松本団女 令和元年度岐阜県芸術文化顕彰受賞

加子母歌舞伎保存会の振付指導をしている松本団女師匠が岐阜県芸術文化顕彰を受賞することが発表されました。この賞は岐阜県において芸術文化の各分野において優れた業績をあげている個人や団体を顕彰し、岐阜県の芸術文化の振興を図るものです。この賞は団女師匠の実父である故松本団升師匠も昭和55年度に受賞しています。令和2年3月20日に、ぎふ清流文化プラザでの表彰式には、加子母歌舞伎保存会による、パリ公演で行われた「俊寛」の後半部分の特別公演が予定されています。

COLUMN

青

青少年健全育成委員会

支部長一年目を終えて

加子母地区では、「合同会議」「少年の主張大会」「夏休み冬休み前の拡大会議」「立志式」「青少年育成フォーラム」などに各地区の青少年育成推進委員、PTA 役員の方が中心になり、取り組んでいます。今後とも地域の方々子どもたちを見守り、青少年育成推進委員、PTA 役員と一緒に伝統文化を引き継いで行って欲しいものです。

また、地域との連携を大切にしていきたいと思います。

中津川市青少年健全育成推進市民会議加子母支部長 細江輝之

NOTE

佐野智哉のキヅキノート



加子母に住み始めて5年ほどが経ちました。もう若者とは言えない年頃になってきましたが、地域に育てられている感覚を前にも増して感じるようになりました。最近、子供が生まれたり、引っ越しをしたりなどが重なったこともあると思いますが、仕事や地域の付き合いにも徐々になれていく中で、ふとそう感じる場面が増えてきたのです。

地域行事にも参加する機会が増えてきたのですが、僕にとっては何から何まで初めて経験することばかりで、いまだにチンプンカンプンなところが多いです。当然、行事のことを教えてもらうのですが、それ以外の暮らしのことや困ったこと、知恵や工夫など様々なことを同時に教えてもらっています。都会で暮らしていることを想像してみると、おじさんになって教わる機会は、なかなか無いと思います。やはりこういった地域だからこそその恩恵なのだなあと思うのでした。



編集後記 編集長/秦

松本団女師匠の岐阜県芸術文化顕彰受賞が決まり、受賞式でパリ公演で演じた「俊寛」の後半部分を再び演じる事になった。加子母歌舞伎保存会がその場でお祝いできるというのは光栄なことである。しかしこの演目は封印するということだったので、もうやることはないと思っていた。あれだけやったのだから、まだ頭には入っているはずだが、まずは映像をチェック。おとどしの公演が終わってから久しぶりに映像を見たが、もっとうまくできていると思っていた。少しがっかり。やりきった感があったので自分の中でイメージが美化されていたようだ。何はともあれ後半だけとはいえ再び演じる機会をもらえたからにはチャレンジしよう！

かしも通信

2020年2月21日発行 No.179

Publisher Hara Yuumi

Editor in Chief Hata Masafumi

Deputy Editor Honma Kiyoko

Editors Taguchi Sachiko

Tanaka Hiroko

Sato Yoko

Sano Tomoya

Fukui Yayoi

Susaki Yusa

Correspondent Zenda Nao

Illustrator Honma Kiyoko

FOODS かしも食堂

昔から伝わる絶品料理を紹介！食には文化があらわれる。

玉ねぎのスープ

玉ねぎが大好きな私は一杯玉ねぎを作る。2月になると芽が出始めると玉ねぎスープを作る。料理家 栗原はるみさんが紹介したおしゃれな玉ねぎスープ。30代の男性から「この玉ねぎスープ美味しいでお代わり」と言ってくれた。嬉しい。私も絶品だと思う。ぜひ、お洒落な玉ねぎスープをどうぞ。



材料

玉ねぎ
バター
コンソメ
フランスパン
溶けるチーズ

作り方

- ①玉ねぎを薄く切ってバターでよく炒める。茶色くなるまでするのがコツ。
- ②お湯を入れ、コンソメと塩、コシヨウで味を整える。薄味で！
- ③フランスパンの輪切りをスープの上に入れ、溶けるチーズをのせてオーブンで焼く。少しチーズが焦げればよい。

余談

最近、色々な人から絶品料理について声をかけて頂けるようになりました。先日、サンマと大根の汁を作って持って来ていただきました。美味しかった。9月号で紹介します。干し柿のチョコも教えてもらいました。来年2月号で。美味しいものいただけるのでワクワクします。

加子母の美味しい料理や昔の料理など教えてください。
福井やよい ☎ 0573-79-2627



小郷 けいちゃんの こざと

お持ち帰りも好評です！

Tel: 79-3618
(サブロクジュウハチ)
定休日 月・火曜日



ニワデン

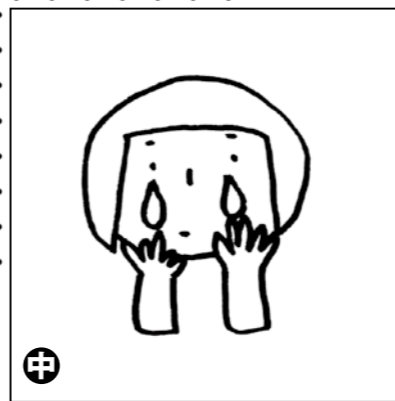
(一財)岐阜県消防設備協会会員

消火器の点検、販売、廃棄処分ご相談ください。
悪質な消火器の訪問販売にご注意を！



Tel. 79-2285

CHILD かしもっ子 中 小 保 乳



④・5年生トマト販売の収益を地域社会福祉協議会へ寄付

令和2年1月31日(金曜日)に5年生が、中津川市社会福祉協議会加子母支所へ寄付しました。今年も「JAひがしみの加子母支部青壮年部」の指導のもと、学校のハウス農園でトマトを育て、地域の道の駅で販売しました。収益の使い道を子どもたちが話し合った結果、今年もその一部を、中津川市社会福祉協議会加子母支所へ寄付することになりました。地域の力でトマトを作り、地域の方に販売して得た収益なため、最後は地域へ還元するという願いからです。

⑤・節分

今年も2月3日の節分に鬼が保育園にやってきました。今年は3匹もの鬼だったので、登場からびっくりして泣き出す子もいましたが、子ども達は自分で作った鬼のお面をかぶり、炒った豆が入っている升を持ちながら、鬼に負けまいと声を張りあげて「鬼は外！」と、豆まきをしました。自分の中の鬼も追い出せたでしょうか。豆をすっかり投げきった後は、「早寝早起きをして風邪をひかないように気を付ける」と約束をしました。鬼も豆を沢山つぶられ反省して山に帰っていきました。これで春がやってきます。

⑥・【加子母・付知子育て支援センター くるりんば】

- 子育てひろば 音楽あそび♪
- ・3月10日(火) 加子母ふれあいコミュニティセンター 午前10時30分～
日下部亜希子先生をお招きして、みんなで楽しく遊びましょう！
- 年齢別広場
今月はお休みです
- おしゃべりカフェ
・3月24日(火) 加子母ふれあいコミュニティセンター 10時～14時30分まで
お昼をまたぎますので、お弁当を持ってきて食べることができます♪

【加子母保育園 かしもっこ広場】

- 今月はお休みです。
- 【乳幼児学級 すくすく】
- お別れ会
・日時 3月17日(火) 10時～11時半(9時45分受付開始)
- ・場所 加子母公民館 和室
- ★乳幼児学級の申し込みは、加子母総合事務所(0573-79-2111)まで★

3月の行事予定

1	日	域学連携活動報告会(9～ふれあいのやかた)
2	月	くるりんぱ開放日(加子母) 【中学校】1,2年生後期期末テスト
3	火	【保育園】誕生日会・ひな祭り会
4	水	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知)
5	木	くるりんぱ開放日(加子母) 【保育園】避難訓練 【小学校】6年生を送る会
6	金	【中学校】第73回卒業証書授与式
7	土	
8	日	大型・有害ごみ(9～13)
9	月	
10	火	くるりんぱ開放日(加子母) 【保育園】お別れ会 【中学校】1,2年生実力テスト 民生児童委員協議会定例会(19:30～)
11	水	くるりんぱ開放日(加子母) 【保育園】身体測定
12	木	青少年育成フォーラム(19:30～)
13	金	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知) 【保育園】やきやき会 【中学校】R2年度前期生徒会選挙・立ち会い演説会
14	土	
15	日	不燃・硬質・資源ごみ(16～17)
16	月	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知)
17	火	くるりんぱ開放日(加子母) 乳幼児学級お別れ会(10～)
18	水	
19	木	くるりんぱ開放日(加子母)
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	くるりんぱ開放日(加子母 & 付知)
24	火	くるりんぱ開放日(加子母) 人権相談(13:30～15:30) 農地改良組合長会議(19:30～)
25	水	【小学校】卒業式 区長会(14:30～)
26	木	【小中学校】修了式・離任式・教職員送別会(15～) くるりんぱ開放日(加子母)
27	金	【保育園】卒園式 【小中学校】学年末及び学年始め休業日(～4/6まで)
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	

こちら総合事務所です

このページでは、加子母総合事務所からみなさんへ、地域に密着した情報をお知らせします。
みなさんの身近な地域情報をお寄せ下さい。(加子母総合事務所:0573-79-2111まで)

加子母の伝統行事「節分の鬼めぐり」

2月3日(月)、加子母に伝わる節分の行事「鬼めぐり」が行われ、夕方には加子母のあちらこちらから、子どもたちの元気に鬼めぐりにまわる声が聞こえました。子どもたちが書いた鬼札や取ってまわった鬼札は、総合事務所ロビーで展示され、たくさんの方に見ていただきました。

鬼札は、現在、加子母地内(アトラ・郵便局・道の駅・東美濃農協(金融)・益田信用組合)で一部を展示しています。2月21日～27日まで展示していますので、ぜひご覧ください!

令和2年4月から、事務所や店舗・工場などの屋内禁煙が義務化されます

2018年7月、健康増進法の一部を改正する法律が成立し、これにより施設の原則屋内禁煙が段階的に進められてきました。今年4月からはこの改正された健康増進法が全面施行され、屋内禁煙はマナーからルールへととなります。望まない受動喫煙を防止するためにも、皆様のご理解とご協力をお願いします。

(詳しい情報などは、WEBサイト『なくそう!望まない受動喫煙』(厚生労働省)をご覧ください)

令和3年の成人式についてのお知らせ

令和3年の成人式は1月10日(日)に開催予定です。なお、中津川市では令和4年4月の民法改正による成人年齢引き下げ後も、20歳を対象とした式典を開催していく予定です。

図書室だより

【おすすめ図書】

■お札に描かれる偉人たち 渋沢栄一 津田梅子 北里柴三郎(著 楠木誠一郎)

2024年お札の顔が変わります!今度のお札に描かれる偉人たちが、どのような時代を生き、足跡を残し、今日の日本発展につながりがあるのか、そのすべてがわかります!

■87歳と85歳の夫婦 甘やかさない、ボケさせない(著 中村メイコ)

夫婦…基本は一人、ときどき二人。結婚から62年の夫婦生活、終活しつつ、楽しく暮らす術が書かれています。

■宇宙兄弟-リアル-(取材・文 岡田茂)

大ヒットマンガ「宇宙兄弟」に出てくるキャラクターと対比させながらJAXAで働く現場を徹底取材。そこにあった、マンガでは描かれていない、ドラマや感動が書かれています。

■虹いろ図書のへびおとこ(著 櫻井とりお)

学校に通えなくなった小学6年生のほのか…。たどりついた古い図書館での出会いにより、ほのかの世界が少しずつ動き出す。美しいラスト、そして心彩る感動の物語です。

■ぴのちゃんときさむさむねこ(作・絵 松丘コウ)

毛皮が焼けて寒くて動けなくなったねこを暖めてあげようとするぴのちゃん。あたたかい物語に、やさしい色合いの絵がぴったりです。「日産 童話と絵本のグランプリ・絵本大賞受賞作品」です。ぜひ親子でお楽しみください。



加子母の人口と世帯数(令和2年2月1日現在) 世帯数:973世帯 男:1,344人 女:1,398人 計:2,742人